

令和6年度事業報告書

I 事業の概要

昭和聖徳記念財団は、昭和天皇のご聖徳を顕彰し、後世に伝えるため、昭和天皇記念館の管理運営を行うとともに、学術研究への助成、青少年の健全育成及びご事績に関する講演会の開催や出版等の事業を行うことを目的としている。

当財団創設以来の念願であった昭和天皇記念館は、平成14年4月、国土交通省において、昭和天皇ご在位50年記念事業の一環として整備を進めてきた国営昭和記念公園「みどりの文化ゾーン」内の「花みどり文化センター」の一部に設置することとされ、その展示運営については、当財団の協力を得ることと決定された。当財団としては、これを受けて「花みどり文化センター」の一郭に展示施設としての内装を整え、宮内庁をはじめ、(独)国立科学博物館筑波研究資料センター、NHK放送博物館等の協力を得て、平成17年11月27日、昭和天皇記念館を国営昭和記念公園の「みどりの文化ゾーン」の開園と併せ開館し、令和2年に開館15周年を迎えた。

令和6年度も事業計画に沿って、昭和天皇記念館の展示内容に一層の工夫をこらし運営の改善に努め、記念館以外の諸事業についても内容の充実に努めた。また、財団の財政状況を改善し、あわせて昭和100年の記念事業として記念館を現代の人々にも魅力あるものに大幅に刷新かつ維持するため、募金活動を行った。

1 公益目的事業

(1) 昭和天皇記念館の管理運営事業 31,473千円

昭和天皇記念館は、昭和天皇のご聖徳をたたえそのお人柄をお偲びするとともに、後世にそのご事績を伝えつぐことを目的として開設した。

昭和天皇並びに香淳皇后のご遺品や映像などの展示により昭和の時代を顧みるとともに、昭和天皇の御心とお姿を多くの方に知っていただくため、令和6年度においては、平常展示「昭和天皇87年のご生涯」及び「昭和天皇の生物学ご研究」のほか、企画展示として令和6年3月7日から6月23日まで「昭和天皇と祝賀行事」を、6月27日から12月8日まで「御製・御歌に詠まれた鳥」を開催し、その後は12月12日から令和7年5月25日まで企画展示「昭和天皇の御肖像」を実施している。

令和6年度の入館者数は、対前年度26%増の11,863名(うち有料入館者は10,274名)で、平成17年11月27日の記念館開館以降の累計入館

者数は359, 442名となった。

※【記念館管理運営事業収益 3, 989千円】

※【書籍頒布事業収益 292千円】

(2) 昭和天皇のご事績普及に関する事業の実施 15, 491千円

①ご事績に関する事業 140千円

毎年行っている、昭和の日を記念して昭和天皇のご遺徳を偲び、ご事績を後世に伝えるためのビデオ上映会、昭和天皇のご命日にあたる1月7日の御陵参拝を実施した。昭和天皇・香淳皇后の御陵をはじめ東京豊島岡の皇族方の御墓清掃等の陵墓勤労奉仕は、新型コロナウイルス感染症継続のため、令和6年度も引き続き一般参加者の公募は控えることとしたが、当財団会員有志による陵墓勤労奉仕三団体によって実施することができた。

②新聞「昭和」発行事業 10, 403千円

昭和天皇のご聖徳を顕彰し、ご事績を後世に伝えるため、新聞「昭和」を平成元年6月から発行、平成7年度からは一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けている。新聞「昭和」では、昭和天皇、昭和の関連記事及び昭和天皇記念館の展示内容、さらには現皇室のご動静記事も掲載している。

令和6年度においても、引き続き新聞「昭和」(年6回、各20,000部)を発行し、記事の内容の充実に努め、各所に配布した。

※【日本宝くじ協会助成金収益 6, 481千円】

③昭和天皇御製カレンダー製作事業 4, 948千円

昭和天皇のご聖徳を顕彰し、後世に伝えるため、宮内庁の許可を得て平成6年から「昭和天皇御製カレンダー」を製作、贈呈頒布している。

令和6年度においても、引き続き昭和天皇のご遺徳、御製を広め伝えるため、令和7年版「昭和天皇御製カレンダー」(5, 500部)を製作、贈呈頒布した。

※【御製カレンダー事業収益 4, 431千円】

事業費合計 46, 963千円

※助成金等収益計 △15, 192千円

31, 771千円

2 収益事業

昭和天皇記念館MS事業 6, 288千円

昭和天皇記念館において、入館者のために記念となる品々の頒布を目的としたミュージアムショップの事業を営んだ。

※【記念館MS事業収益 7, 910千円】

Ⅱ 主要な人事

令和6年

- 6月25日
- | | | |
|----|-----|-------------------|
| 伊吹 | 文明氏 | 代表理事重任 |
| 増田 | 優一氏 | 代表理事就任 |
| 伴 | 襄氏 | 代表理事退任 |
| 伊吹 | 文明氏 | 理事（会長）重任 |
| 増田 | 優一氏 | 理事（副会長）就任、理事長就任 |
| 山崎 | 正昭氏 | 理事（副会長）重任 |
| 草刈 | 隆郎氏 | 理事（副会長）重任 |
| 綿貫 | 民輔氏 | 名誉会長再任 |
| 斎藤 | 誠治氏 | 理事（専務理事・業務執行理事）重任 |
| 大中 | 陽輔氏 | 理事重任 |
| 川口 | 哲生氏 | 理事重任 |
| 北川 | 穰一氏 | 理事重任 |
| 藤江 | 正謹氏 | 理事就任 |
| 今井 | 靖容氏 | 監事重任 |
| 井原 | 好英氏 | 評議員重任 |
| 伴 | 襄氏 | 理事退任 |
| 吉川 | 通泰氏 | 理事退任 |
| 伴 | 襄氏 | 顧問就任 |
| 増田 | 優一氏 | 顧問退任 |
- 7月1日
- | | | |
|----|-----|------|
| 今井 | 敬氏 | 顧問再任 |
| 千 | 玄室氏 | 顧問再任 |
| 田中 | 恆清氏 | 顧問再任 |

Ⅲ 主要な会議

1 理事会の開催

○第34回理事会

日 時 令和6年6月5日（水） 14:00～14:50

場 所 砂防会館 別館特別会議室

理事現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

理事出席9名、監事出席2名、同席者2名

議 事

第1号議案「令和5年度事業報告書の承認」の件

第2号議案「令和5年度財務諸表の承認」の件

第3号議案「第28回評議員会(定時)招集」の件

第4号議案「理事候補者推薦」の件

第5号議案「監事候補者推薦」の件

第6号議案「評議員候補者推薦」の件

第7号議案「顧問委嘱」の件

報告事項

(1) 基本財産等の運用について

(2) 昭和天皇記念館の状況について

○第35回理事会

理事会の決議があったものとみなされた日 令和6年6月25日

理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 会長 伊吹文明

議事録の作成に係る職務を行った理事 会長 伊吹文明

理事総数 11名

監事総数 2名

(理事会の決議の目的である事項)

第1号議案 「会長、副会長、理事長及び専務理事選定」の件

第2号議案 「代表理事及び業務執行理事」について

第3号議案 「名誉会長の推戴」について

○第36回理事会

理事会の決議があったものとみなされた日 令和6年9月30日

理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 会長 伊吹文明

議事録の作成に係る職務を行った理事 会長 伊吹文明

理事総数 11名

監事総数 2名

(理事会の決議の目的である事項)

第1号議案 「組織及び人事に関する事項」の件

第2号議案 「公益財団法人昭和聖徳記念財団会員規程の一部改正」
案の件

○第37回理事会

日 時 令和7年3月11日(火) 14:00～15:10

場 所 砂防会館 別館特別会議室

理事現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

理事出席 10 名、監事出席 2 名、同席者 1 名

議 事

第 1 号議案「令和 7 年度事業計画書の承認」の件

第 2 号議案「特定資産取得・改良資金の保有承認」の件

第 3 号議案「特定費用準備資金（昭和天皇記念館維持管理積立金）の
計画期間（事業年度）等の変更承認」の件

第 4 号議案「特定費用準備資金（昭和天皇記念館特別展示積立金）の
計画期間（事業年度）の変更承認」の件

第 5 号議案「令和 7 年度収支予算書の承認」の件

第 6 号議案「第 29 回評議員会（定時）招集」の件

報告事項

（1）基本財産等の運用について

（2）募金活動の状況について

（3）昭和天皇記念館の状況について

2 評議員会の開催

○第 28 回評議員会

日 時 令和 6 年 6 月 25 日（火） 14：00～14：50

場 所 砂防会館 別館特別会議室

評議員現在数及び定足数 現在数 11 名 定足数 6 名

評議員出席 11 名、監事出席 2 名、理事出席 3 名、同席者 2 名

議 事

第 1 号議案「令和 5 年度事業報告書の承認」の件

第 2 号議案「令和 5 年度財務諸表の承認」の件

第 3 号議案「理事選任」の件

第 4 号議案「監事選任」の件

第 5 号議案「評議員選任」の件

報告事項

（1）顧問委嘱について

（2）基本財産等の運用について

（3）昭和天皇記念館の状況について

○第 29 回評議員会

日 時 令和 7 年 3 月 25 日（火） 14：00～14：50

場 所 砂防会館 別館特別会議室

評議員現在数及び定足数 現在数 11名 定足数 6名
評議員出席 10名、監事出席 2名、理事出席 3名、同席者 2名
議 事

第1号議案「令和7年度事業計画書の承認」の件

第2号議案「特定資産取得・改良資金の保有承認」の件

第3号議案「特定費用準備資金（昭和天皇記念館維持管理積立金）の
計画期間（事業年度）等の変更承認」の件

第4号議案「特定費用準備資金（昭和天皇記念館特別展示積立金）の
計画期間（事業年度）の変更承認」の件

第5号議案「令和7年度収支予算書の承認」の件

報告事項

（1）基本財産等の運用について

（2）募金活動の状況について

（3）昭和天皇記念館の状況について

IV 会員の状況

令和7年3月31日現在会員数

個人会員	354人
法人会員	31社
賛助会員	29件
個人終身会員	3,492人
<u>法人永久会員</u>	<u>22社</u>
計	3,928

《 附属明細書 》

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。